令和7年度事業計画書

成立の日から令和8年年3月31日まで

特別非営利活動法人オルタナティブスクール KOTETSU

1 事業実施の方針

令和8年4月の開校を目指しそのための準備期間とする。具体的には小郡市民への認知、広報活動を重点的におこない、生徒数確保のための体験入学会や学校説明会の開催をする。開校後の学習生活支援のための具体的なカリキュラム作成などをおこなう。またスポーツ教室の企画・運営のための、認知、広報活動をおこなう。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の		実施	実施	従事者	受益対象者	事業費の
事業名	事 業 内 容	予定	予定	の予定	の範囲及び	予算額
学 未石		日時	場所	人数	予定人数	(千円)
オルタナテ	不登校状態、もしくは学	平日	小郡市	2人	0人	889
ィブスクー	校に不適応状態にある児	毎日	大板井			
ル (不登校支	童・生徒に対する学習支					
援、自由進	援のための準備					
度・体験型学	不登校状態、もしくは学					
習) の運営事	校に不適応状態にある児					
業	童・生徒に対する生活支					
	援のための準備					
幼児・児童・	子どもたちが充実したス	平日	小郡市	2 人	0人	0
生徒等を対	ポーツライフを送るため	毎日				
象としたス	様々なスポーツ競技を体					
ポーツ教室	験させるための事業					
の企画・運営						
事業						
探究学習・自	子どもたちに様々な経	実施	/	/	/	
然体験•社会	験・体験を提供し、非認	なし				
教育イベン	知能力の育成やリーダー					
ト、講座、セ	シップなどを育成するた					/
ミナー等の	めの事業					/
企画•実施事			/			
業						

保護者·地	不登校状態の児童生徒、	随時	小郡市	2 人	0人	0
域•関係機関	引きこもり状態にある若	実施	大板井			
との協働に	者に対しての支援や相談					
よる教育支	をおこなう事業					
援プロジェ						
クトの企						
画·運営事業						

(2) その他の事業

実施予定なし

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。

令和8年度事業計画書

令和8年4月1日から令和9年年3月31日まで

特別非営利活動法人オルタナティブスクール KOTETSU

1 事業実施の方針

令和8年4月に開校をした後に学習活動をスタートさせる。具体的には不登校生徒に対する学習支援や様々な体験活動を行っていく。学習支援では、自己探求学習をベースに自らの好奇心、興味関心のあるものから、学習の計画や内容を子ども自身で決定していく。その学んだ内容から深堀り、学びを横に展開していくことを目指していく。体験活動では、自然体験や地域連携した様々な職場体験、遊びをベースにした学習活動や身体的な活動を行なっていく。子どもたちが主体的に活動をしていくための環境づくりに力を注いでいきたい。

スポーツ教室の活動に関しても4月より開始をし、様々なスポーツ競技を体験させ、運動の楽しさや重要性の理解につなげていきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(2) 14/C/I H 14H 241 - PI. 0 1 /R								
定款の		実施	実施	従事者	受益対象者	事業費の		
事業名	事 業 内 容	予定	予定	の予定	の範囲及び	予算額		
尹未行		日時	場所	人数	予定人数	(千円)		
オルタナテ	不登校状態、もしくは学	平日	小郡市	2人	10人	3,424		
ィブスクー	校に不適応状態にある児	毎日	大板井					
ル (不登校支	童・生徒に対する学習支				小郡市内の			
援、自由進	援				不登校児童			
度・体験型学	不登校状態、もしくは学							
習) の運営事	校に不適応状態にある児							
業	童・生徒に対する生活支							
	援							
幼児・児童・	子どもたちが充実したス	平日	小郡市	2 人	10人	0		
生徒等を対	ポーツライフを送るため	毎日						
象としたス	様々なスポーツ競技を体				小郡市内の			
ポーツ教室	験させるための事業				小学生			
の企画・運営								
事業								
探究学習・自	子どもたちに様々な経	実施						
然体験•社会	験・体験を提供し、非認	なし						
教育イベン	知能力の育成やリーダー							

ト、講座、セ	シップなどを育成するた					
ミナー等の	めの事業					
企画・実施事						
業						
保護者・地	不登校状態の児童生徒、	随時	小郡市	2 人	0人	0
域•関係機関	引きこもり状態にある若	実施	大板井			
との協働に	者に対しての支援や相談					
よる教育支	をおこなう事業					
援プロジェ						
クトの企						
画·運営事業						

(2) その他の事業

実施予定なし

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。